

平成22年第2回辰野町議会臨時会会議録

1. 招集告示年月日 平成22年2月12日
2. 開会場所 辰野町議事堂
3. 開会年月日 平成22年2月17日 午後3時00分
4. 議員総数 14名
5. 出席議員数 14名
 - 1番 矢ヶ崎 紀 男
 - 2番 前 田 親 人
 - 3番 三 堀 善 業
 - 4番 中 谷 道 文
 - 5番 中 村 守 夫
 - 6番 永 原 良 子
 - 7番 船 木 善 司
 - 8番 岩 田 清
 - 9番 根 橋 俊 夫
 - 10番 成 瀬 恵津子
 - 11番 宮 下 敏 夫
 - 12番 宇 治 徳 庚
 - 13番 山 岸 忠 幸
 - 14番 篠 平 良 平

6. 会議事項

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 平成21年度辰野町一般会計補正予算(第8号)

7. 地方自治法第121条により出席した者

町長	矢ヶ崎 克 彦	副町長	林 龍 太 郎
教育長	古 村 仁 士	総務課長	小 沢 辰 一
まちづくり政策課長	松 尾 一 利	住民税務課長事務代理	宮 原 正 尚
保健福祉課長	井 口 敬 子	産業振興課長	中 村 良 治
建設水道課長	増 沢 秀 行	水処理センター所長	一ノ瀬 保 弘
会計管理者	竹 淵 光 雄	教育次長	林 一 昭
病院事務長	荻 原 憲 夫	福寿苑事務長	金 子 文 武
消防署長	赤 羽 守		
両小野国保診療所 事務長	向 山 光	社会福祉協議会 事務局長	林 康 彦

8. 地方自治法第 123 条第 1 項の規定による書記

議会事務局長 桑 沢 高 秋

議会事務局庶務係長 武 井 庄 治

9. 地方自治法第 123 条第 2 項の規定による署名議員

議席 第 8 番 岩 田 清

議席 第 9 番 根 橋 俊 夫

10. 会議の顛末

○局 長

ご起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼)

○議 長

定足数に達しておりますので、これより平成22年第2回2月辰野町議会臨時会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。第2回臨時会招集にあたり町長より挨拶を受けます。

○町 長

ここに第2回辰野町議会2月臨時会を召集いたしましたところ、議員各位におかれましてはご多用のところご出席を賜り心から感謝を申し上げます。今年の冬は立春を過ぎて冬型の気圧配置となり寒波の襲来となりましたが、降雪量は少なく生活するには過ごしやすい冬でありました。業者の皆様にご委託しております除雪機の管理体制が気になるところでございますが、自然災害のない穏やかな年を願うものであります。また新型インフルエンザの感染拡大に関しましては、定点医療機関あたりの1週間の患者数に基づき昨年11月にインフルエンザ警報が出されました。乾燥に強いウィルスでありますので、空気乾燥期の蔓延が心配されたところであります。1月末には注意報以下のレベルまで減少しております。町といたしましては保健福祉課、教育委員会を中心に「罹らない、広げない」ための感染予防対策をお願いをしているところであります。ワクチンの接種につきましても県の方針に添って順次進めてまいりたいと思っております。県下の経済状況は緩やかな持ち直しの動きは見られるようですが、自立性に乏しく雇用面を中心に厳しい状況が続いております。その中で1月28日、国の第2次補正予算が成立し緊急経済対策関連事業が盛り込まれました。これらをはじめ景気回復に向けた経済政策に期待をすところ大で

あります。また13日冬期オリンピックがカナダのバンクーバーで華やかに開幕となりました。当町からはリュージュチームの監督をしております百瀬定雄さんが派遣されており、3月にまた開幕いたしますパラリンピックに対しましては、アイススレッジホッケーの選手として馬島誠さんが出場されます。さきほど出場報告に町長室まで来られ、多くの報道陣の取材も受けたところでございます。日本を代表する選手の皆さんの不況風を払拭するような勢い、ご奮闘をご期待し心から声援を送りたいと思います。さて今臨時会にご提案申し上げます議案は、平成21年度一般会計補正予算（第8号）であります。提案時ご説明申し上げますので、原案可決くださいますようお願い申し上げます第2回臨時議会招集にあたってのご挨拶といたします。

○議長

これより日程に基づく会議に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第115条の規定により議席8番、岩田清議員、議席9番、根橋俊夫議員を指名いたします。日程第2、会期の決定の件を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の付議事件はあらかじめ告知のとおりでありますので会期を本日、一日としたいと思いますがこれにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって会期は本日一日と決定いたしました。日程第3、議案第1号平成21年度辰野町一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。議案の朗読をいたさせます。

○議会事務局長

（議案第1号 朗読）

○議長

提案者より提案理由の説明を求めます。

○町長

平成21年度辰野町一般会計補正予算（第8号）を提案するにあたりまして、提案理由を申し上げます。この補正予算は、国の第2次補正であります地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業に伴います補正予算等であります。この補正総額は8,280万円の追加であり、予算総額は81億9,628万5,000円となりました。その概要を申し上げますと歳入につきましては、固定資産税、分担金及び国庫補助金の増額補正

であります。歳出につきましては、総務費にきめ細かな臨時交付金事業として役場庁舎のトイレ改修工事、水路改修工事2箇所、林道射撃場線の路面復旧工事、町道改良・舗装工事11路線及び福寿苑の浴室改修工事に係る経費8,070万円を計上いたしました。合計8,070万円であります。また、民生費では泉水介護予防センターの建設において、地元要望に基づき太陽光発電システムを設置するための経費210万円を計上しました。

以上のとおり、補正予算の概要を申し上げましたが、必要に応じて関係課長より説明いたさせますので、ご審議のうえ可決くださいますようお願いし提案説明とさせていただきます。

○議長

これより質疑、討論を行います。ありませんか。

○船木（7番）

まず9ページ13節の委託料であります。委託料について今までこの800万というように大きい数字はなかったかと思えます。どこへどんな委託をするのかまずこれが1点。次は役場のトイレの改修とありますがどこをどんなふうにするのか。それから水路改修とありますがどんな規模でこれが行われるのか。それから次、道路改良・舗装どこをどんな規模ですのか。それから高齢者入浴設備、これは福寿苑と言われましたけれども今まで視察等するにあたって、非常に老朽劣化甚だしいところで今回ようよう手が加わるかなあという感じがしましたがけれども、どこをどの程度なさるのか、以上何点かお願いいたします。

○まちづくり政策課長

それでは船木議員の質問にお答えします。13の委託料でございますが、15の工事請負費の部分で各事業毎の測量設計委託料が全部含まれておりますのでお願いをいたします。

○総務課長

庁舎のトイレの関係でございますけれども、1階町民ホール横の来客用のトイレとそれから障害者用のトイレの改修でございます。内容は現在和式の便器7器があるわけですが、これを住民要望によって洋式のトイレに変えることと、それから幼児の連れた皆さんのおむつの交換のできるようなそんな利便性も考えての配置でございます。できるだけ躯体は手を着けずにという形で改修をしていきたい

とそんなふうに考えております。よろしく申し上げます。

○産業振興課長

水路改修についてご説明をいたします。羽場の地区でございますけれど、羽場の交差点から南へ20mぐらいいった所の羽場上井水路の支線であります。それから樋口につきましては東天竜西線の支線であります。箇所につきましては湯に行くセンターに入る所から万五郎の方に下がった所の交差点の部分が主な所でございます。羽場につきましてはベンチフリュームの300を150m、それから樋口につきましてはV S側溝の500を7mくらいの予定をしております。以上です。

○建設水道課長

それでは私の方から道路改良の舗装工事の関係の箇所につきましてご説明申し上げます。道路改良・舗装11箇所でございますが、1番目は町道14号線、これ旧国道でありますけれども小野雨沢の関係の幹線道路のオーバーレイでございます。舗装補修でございます。2番目が町道61号線、小横川線であります。幹線道路のオーバーレイ事業を延長200mです。すみません町道14号線も200mでございます。3番目が町道1516号線、羽場の駅前通りでございますけれどもこれを100mにつきましてやはり舗装補修、オーバーレイでございます。4つ目が春宮、上野原、桜ヶ丘団地内の側溝の整備を合計で100mでございますが、道路改良いたします。それから町道2号線、新樋線でありますけれども県道の竜東線の県道の信号から東樋口いきいき館までの165mにつきまして歩道の新設工事を行います。6つ目が1240号線、通常辰巳町線と言いますけれどもデリシアの前の道の信号の突き当たりの部分を石川島の土地を買収させていただきまして、拡幅工事を実施します。延長28mでございます。それから町道7号線、通称農免道路でありますけれども新町西ヶ丘団地の先線、約250mにつきましてオーバーレイ舗装、要するに舗装補修を行います。続いて町道57号線、これも大石平の団地から右カーブをして沢底のお宮の手前まで約700mにつきまして舗装補修を行います。9番目2304号線、樋口の矢沢原であります。中谷自動車から約380mにつきましてやはり舗装補修を行います。10番目準用河川の山寺川の部落の上でありますけれども、災害漏れがございまして山寺川のブロック護岸の工事を25m、面積で約50㎡の改修、新設を行います。町道7号線やはり通称農免道路でありますけれども、湯舟の北湯舟の団地から小横川に抜けるあの橋の間までの間、約350m間を舗装をしオーバーレイ舗装を行います。それから

あと委託料の関係でここ少しこちらで盛ってあるんですけれども、町道7号線の農免道路の道路の両側の木がかなり道路に架かってる関係でその関係の主要木の伐採及び公園内、都市公園荒神山スポーツ公園の中の北側の斜面の関係の樹木の伐採を合計600万円で、これは委託料でございます。以上であります。

○福寿苑事務長

福寿苑の関係ですけれども、建設以来18年が経過いたしましてその内、浴室ですけれども大分老朽化が進んでおります。こんな部分で今回その修繕と改修ということに、次の箇所を改修する予定でございます。まず現在少し落ちかけておりますけれども天井の張り替え、それから給水、給湯線の取り替え、また証明器具の取り替え、それから現在使用しております浴室での車イス専用のリフトでありますけれども、1基のみでありますのでこの機会にもう1基増設をさせていただきまして効率良い入浴ができるようにということで、そんな部分を考えながら改修工事ということでお願いしているものでございます。よろしく申し上げます。

○議長

ほかにございますか。

○根橋（9番）

9ページの広域連合負担金159万の補正になっているわけです、この理由なり内容をご説明いただきたいと思います。2つ目は今の工事請負費に関係する部分で、意見と言いますか考え方なんです、いずれに対しましても箇所数も多くいずれも小規模の事業だと思うわけです。そういった点ではこの予算の主旨もこの地域活性化というのはこういう経済状況の中で地域経済の活性を目指している予算ということもあり、極力町内業者の方に発注をしていくという考えが極めて大事かと思うんですけれども、そのへんどんな執行についてはどのように考えているかお伺いをしたいと思います。

○建設水道課長

負担金、補助及び交付金の159万円でありますけれども、これは工事を行う場合の上伊那広域連合土木振興課に対する設計及び管理のお金です。よろしく申し上げます。

○まちづくり政策課長

発注に関しましては議員おっしゃりますように今回の国の補正がきめ細かな臨時

交付金ということでございまして、工事の額と言いますか工区を小さくしながら地元業者に発注をしていきたいというように考えております。以上です。

○議長

ほかにございますか。

○宮下（11番）

6 ページの固定資産税ですけども、この現年課税分ですけどもこの内容についてちょっとお聞きしたいです。

○住民税務課長事務代理

それでは固定資産税につきましては、歳入の固定資産税に現年度課税分の増であります。これは平成20年度中に各企業の機械装置、器具、構築物等の償却資産課税が増加したものであります。これにもちまして計上したものでございます。

○議長

ほかにございますか。

○山岸（13番）

9 ページなんですけども、さきほどから説明がありますけどもこの地域活性化きめ細やかな臨時交付金事業ということで、一括まとめてこれ事業載せてあるわけなんですけども、本来であればこれ総務費であるとか、土木費であるとか、あるいは老健の特別会計への繰り出しっていう形でもっていった方が非常に分かりやすいと思うんですけども、こういう予算にしなければいけなかったのかどうかということと、それから今、道路の舗装とかその説明があったんですけども総額で6,700万っていう膨大な金が掛かっているわけで、これの内訳というものはそれぞれの議員、地元のことがありますし今、口頭での説明っていうよりも一覧として資料を提出して欲しいと思うんですけども、これは要望なんですけどもこの点についてお願いいたします。

○まちづくり政策課長

この一括の総務費の計上の件でございますけれども国からの交付金が限度額が決まっております。それで入札差金等の部分を考えた時点では一括の交付金でありますので頭出ししてあるものにつきまして使えらると、調整が利くという形の中で一括総務費へ盛らせていただきました。

○山岸（13番）

要望事項についてはどうですか。

○建設水道課長

箇所別は決まっておりますが、まだ金額的なものが決まっておらずに我々がいただいているお金が5,340万というお金でありまして、それを11箇所と2箇所の委託料に分けたわけでありまして、箇所についてはさきほど言ったとおりに発表といえますか、口外することができますので契約についてはこれから設計しての段取りでありますので箇所については総額5,340万円の箇所については後ほど資料としてお渡しすることはできると思います。

○議長

ほかにございますか。

○中谷（4番）

ちょっとご説明いただきたいんですけども、国からありがたいお金が交付されるということでこの主旨については分かりますが、7,237万2,000円辰野町に来るとこのことでもありますけれども、何か大枠で結構ですがどんな事業とかどういう内容で辰野地区がこういうお金だということになるか、交付の分配の基準とかそういうものが多分あるんじゃないかと思っておりますので、概略で結構ですがちょっとご説明いただいて辰野町はこれだけだということふうな説明をいただきたいと思っております。

○まちづくり政策課長

この交付金の額につきましてはですね平成21年度の普通交付税、地方特例交付金及び臨時財政対策債発行可能算出資料等を基にいたしまして財政力指数等を考慮した中で国が限度額として7,878万円というように決めてきたものでございます。以上です。

○議長

よろしいですか。

○中谷（4番）

はい。

○岩田（8番）

10ページでございます。民生費、泉水の地区介護予防空間整備事業のことについてでございますけれども、泉水地区でも非常にタイムリーな事業で住民が渴望して

いましたもんで期待が大きく、非常に評価したいと思いますけれども、泉水地区35年間、この日のためにコツコツ積み上げてたものを今回出すという形の中で5kwのですねソーラーを付けるという形で、私が5kwを調べますと400、500万掛かる事業でございますけれども、この実際には210万という計上でございますけれどもこのへんのですね考え方というか、210万で済むのかお願いしたいと思います。

○保健福祉課長

今現在1kw約70万ほどの工事費が掛かります。全体的に11月の臨時議会で予算を見ていただいた時は3,200万でしたがその差額として210万を計上させていただきました。約5kwですので350万ほど工事費が掛かります。以上です。

○議長

ほかにございますか。

○議長

質疑、討論を終結いたします。これより議案第1号平成21年度辰野町一般会計補正予算（第8号）についてを採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。以上で本臨時会に付議された事件は全部終了いたしました。よって平成22年第2回（2月）辰野町議会臨時会を閉会といたします。大変ご苦労様でした。

1. 閉会の時期

2月17日 午後 3時 26分 閉会

この議事録は、議会事務局長 桑沢高秋、庶務係長 武井庄治の記録したものであって内容が正確であることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

辰野町議会議長

署名議員 番

署名議員 番